

2D操作

座標求積表から作成

ホットスポットを使用することで、座標から敷地を作成することができます。

座標求積表

測点	X _n	Y _n	(X _{n+1} - X _{n-1})Y _n	距離
3857	-181 484.759	54 84.240	-67406.793840	15.488
3858	-181 499.930	54 81.121	17.769
3844	-181 503.811	54 98.454	5.626
3845	-181 498.186	54 98.471	10.557
3846	-181 487.639	54 97.989	14.047
面積			249.50 m ²	

【注意点】

座標入力をする場合、RIKCADでは、座標求積表の値をX,Y逆に入力します

(座標求積表の「X_n」の値をRIKCADの「Y座標」、「Y_n」の値をRIKCADの「X座標」に入力する)

座標求積表の数値を元に、RIKCADでは単位「mm」で入力する

(例-上記の表の単位は「m」の為、×1000倍で各値を入力する)

全てのX_n、Y_nの座標値に共通の数字がある場合は省略して入力できます
今回はX_nの181とY_nの54が共通なので省略します。

まずは、画面左下、座標ボックスのチェックを外します (ボタンがグレーの状態にする)

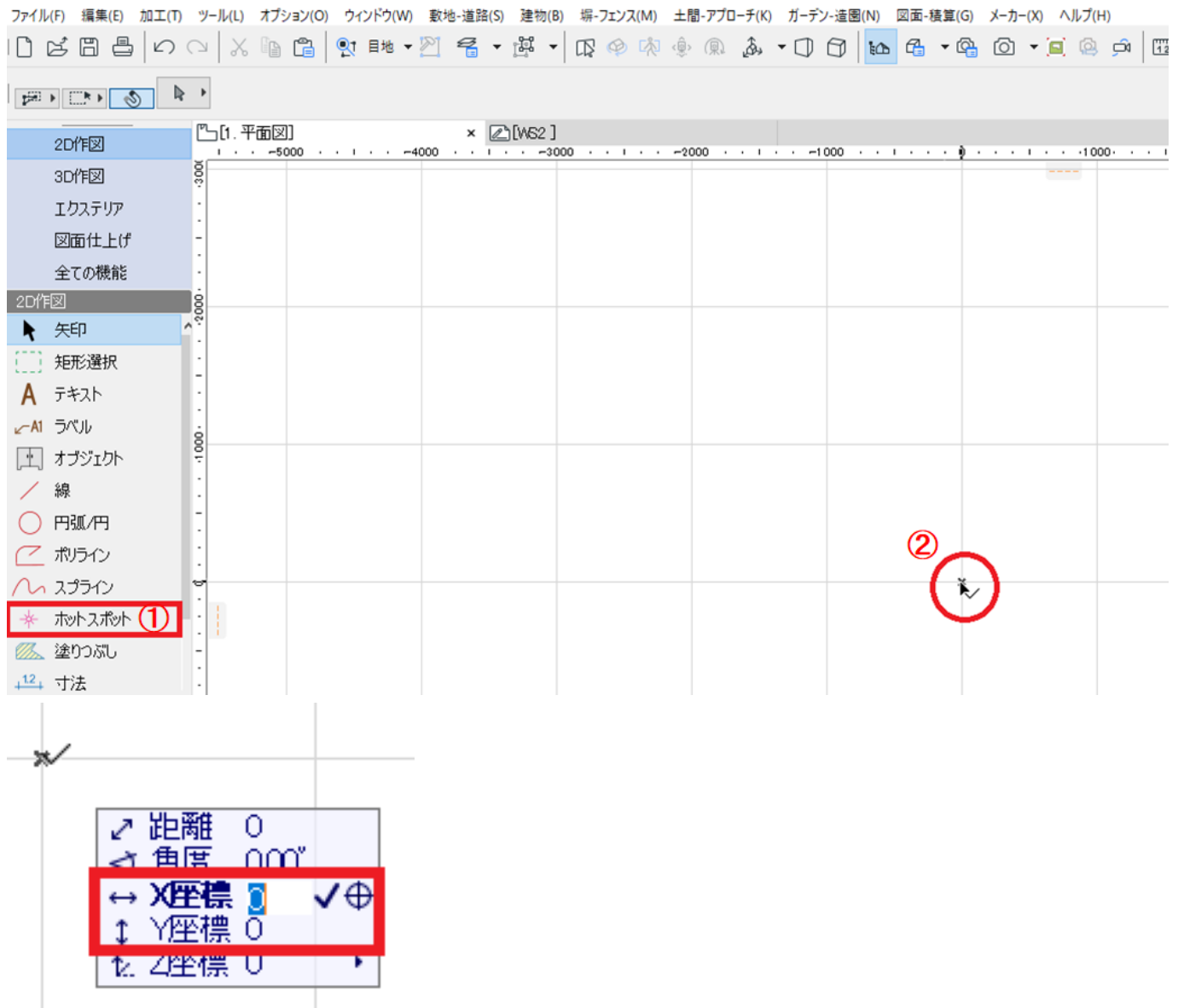


このチェックは「相対座標」と「絶対座標」の切り替えになります。

「相対座標」は常に原点からの座標、「絶対座標」は常にクリックした場所が原点になります。

座標での入力の時は、相対座標にしておきます。

2D操作



・まず、ホットスポットツール()を選択します。

・次に原点×()に、クリックはせず、カーソルのみ合わせます


・レ点になったら1点目（ここでは測点3857）の座標値を入力します。

Xキーを押し 84240と入力。続けて Yキーを押し - 484759と入力後、エンターキーを押して位置を決定します。

（今回は距離の単位がmになっている為、X n、Y nの座標値を1000倍にした値を入れます）

・続けて、2点目、3点目...と座標値を入力していきます。

座標値入力後は原点からかなり離れた場所に表示されますので、

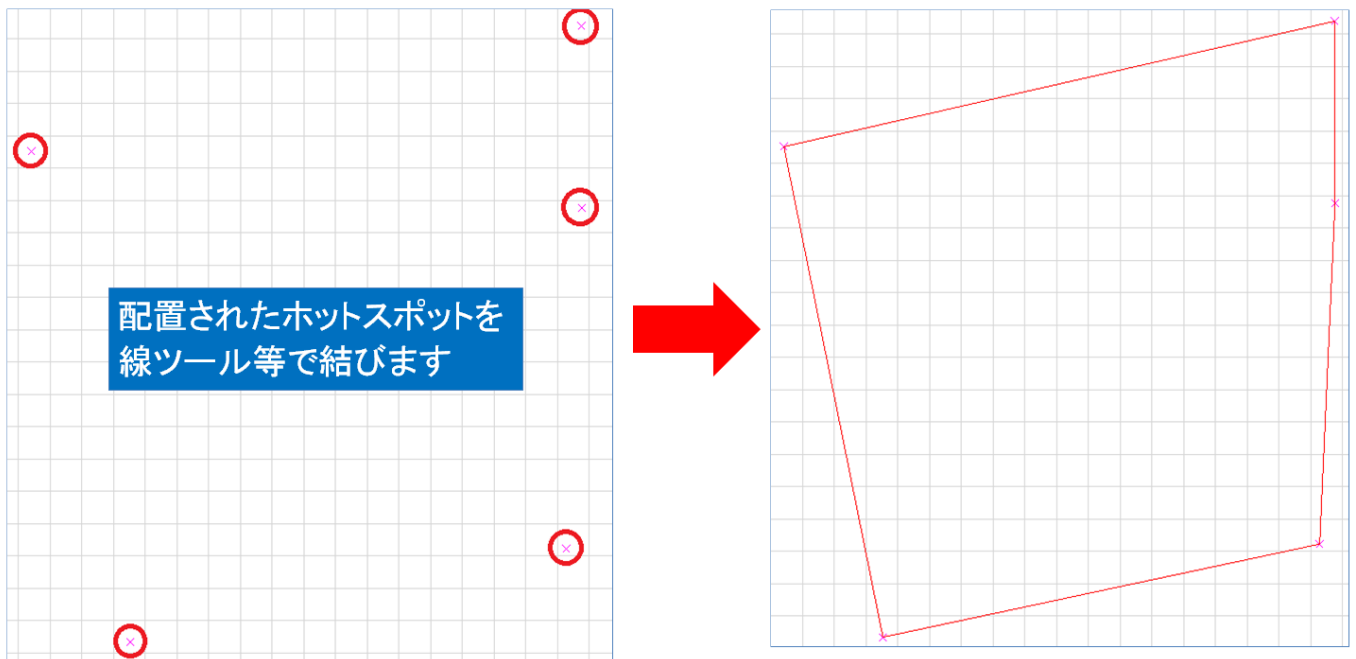
ウィンドウに合わせる  をクリックして画面に合わせます。

5点目を入力後、直線ツール



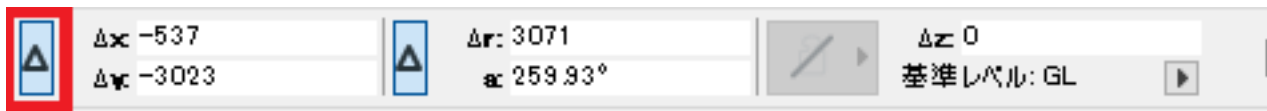
2D操作

を選択し直線でつなげれば
座標入力での敷地の完成になります。



【敷地が完成した後は】

- ・敷地を原点付近に移動させる（原点から離れすぎている場合、立面図が表示されない為）
- ・絶対座標に戻しておく（ボタンが青の状態にする）



一意的なソリューション ID: #1289

製作者: 藤田

最終更新: 2019-07-31 13:16